

Invitation

Rikkyo University Chapel



2025

Ikebukuro All Saints Chapel
Niiza St. Paul's Chapel

Mission Statement

「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。
御子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」
(新約聖書ヨハネによる福音書第3章16節)

わたしたち立教大学チャプレンの使命は、学生、教職員、校友など立教大学に連なるすべての人びとに対し、キリストの愛に基づく正義と和解を伝え、それを分かちあうことであると信じます。

したがってわたしたちチャプレンは、立教大学におけるあらゆる機会を通して、すべての人は何ものにも心を束縛されない自由を謳歌する人生に招かれているという事実を伝え、その希望を証します。

わたしたちチャプレンは、知識や専門的な訓練だけでは得ることのできない人間本来の品性を養う機会を提供する責任があると考えます。それは、ひとつの国家やイデオロギーに従属し、その結果として、少数者を支配者に服従させる行為に加担してきた過去のあやまちを懺悔する、わたしたち一人ひとりの責任ある応答でもあるからです。

したがってわたしたちは、以下のことを、日常の礼拝と人格的な交わりを通して伝え、自ら証し、またキャンパスにおけるあらゆる働きの中で展開します。それは、すべての人の人生における「学び」が自己実現のためだけでなく、国境を超えて広く社会に奉仕するためのものであると信じるからです。

1. すべてのいのちは大切にされなければならないこと
2. すべての人は、平等に分かち合われるために与えられた数々の恵み、地球上の資源を搾取・乱用しない責任を持っていること
3. すべての人は、互いの違いを尊重し、それを豊かさとして受けとめあうことにより、共に生き、また活かしあうことが実現すること
4. 以上の事柄はキリスト教信仰から発する根源的なメッセージであり、希望であること

2025年 立教大学チャプレン

立教が大切にしているもの、そしてチャペル Chapel Message

この春、新入生となられた、みなさん。立教大学へのご入学、おめでとうございます。
新しく、立教の学生となられたみなさんを心から歓迎いたします。

立教大学は、周知のようにキリスト教信仰に基をおく教育機関です。
しかし、本学が大切にしているのは、宗教としてのキリスト教ではなく、
キリスト(救い主)と呼ばれたイエスという人の「生き方」です。

立教大学の建学の理念も、教育的な営為も、
すべては、このイエスの生き方に帰結するといえます。
その意味で、立教大学は「イエス主義」の大学といえるでしょう。

イエスの生き方はとてもシンプルで素朴です。
イエスは、何ができるとか、何ができないとかではなくて、
その人がそこに存在することをこそ「価値」としました。
人の存在と価値を分離しなかったのです。

またイエスは、誰のことも決して排除しませんでした。
イエスは、つねに対話的な姿勢を崩さず、関わりを手放しませんでした。
そうした生き方をイエスがその生涯を通して貫徹したことは、「聖書」が証ししています。

イエスの生き方…… それは「人を大切にする」ということ、
そして、人の存在に対して、見て見ぬふりをしない、ということです。
立教は、イエスがその生涯を貫いて教えた、この「生き方」の上に立てられた大学です。
そして、そこに立教の教養教育の基礎、すべての教育的営為が置かれています。

池袋・新座の両キャンパスにある、ふたつのチャペルは、
そうしたイエスの生き方が想起される場です。
イエス・キリストの生き方につながる……。
立教の建学の精神につながる……。
自分自身につながる……。他者につながる……。
他者につながって、自分になる、自分になっていく
その大切さを想う場が、このチャペルです。
チャペルは、誰でも入ってきてよいところです。
チャペルは、誰か特別な人のための場所ではなく、
みなさん一人ひとりに開かれた場所です。

1

チャペルの活動

Chapel Activities

礼拝 Regular Prayer and Worship

立教大学で行われる礼拝は、新しい価値観に触れて、自分の心に静かに向き合い、人生や日常を振り返り、そこに集う人びとと共に、明日への希望を抱くひとときでもあります。

チャペルで行われる礼拝には、聖書などを準備する必要はありません。池袋・新座それぞれのチャペルで行われる次の礼拝には、どなたでも自由に参加できます。

■池袋キャンパス

立教学院諸聖徒礼拝堂

Ikebukuro Campus All Saints Chapel

朝の祈り Morning Prayer (8:20~8:40 授業期間中)

月～土曜日：毎朝行われる詩編と聖書の傾聴を中心とした礼拝です。

昼の祈り Noonday Prayer (12:50~13:10 授業期間中)

月曜日：チャプレンによる講話

水曜日：「学生は語る」 在校生がそれぞれの経験を語ります。

木曜日：「歌による昼の祈り」 聖歌隊の歌声に合わせて祈ります。

月・水曜日のみオーガニスト・ギルドが奏楽奉仕します。

夕の祈り Evening Prayer (17:45~18:45 授業期間中)

金曜日：英国国教会の伝統を守り、毎週夕方に行われる唱詠礼拝です。

聖歌隊の美しい歌声やハンドベルの音色とともに、祈りがさざげられます。

主日礼拝(日曜礼拝) Sunday Service (7:00、10:00 通年)

日曜日：卒業生や地域の信徒の方と共に礼拝(聖餐式)を毎週行っています。

聖歌隊、オルガンとハンドベルの奏楽奉仕、祭壇奉仕は学生キリスト教団体が担います。9時から、日曜学校さゆり会がこども礼拝を行っています。



昼の祈り「学生は語る」



歌による昼の祈り(聖歌隊の奉唱)



歌による夕の祈り(ハンドベルクワイアの奏楽)

昼の祈り Noonday Prayer (12:50~13:10 授業期間中)

火、木曜日：チャプレンによる聖書や聖歌についてのお話を聞き、祈り、聖歌を歌います。

学生や教職員によるお話や、学生団体が奉仕する日もあります。

主日礼拝(日曜礼拝) Sunday Service (11:00)

日曜日：立教新座中学校・高等学校の開校期間中に卒業生や地域の信徒の方と共に礼拝(聖餐式)を行っています。



オーガニスト・ギルドによる奏楽奉仕



新座 昼の祈り



結婚式

池袋チャペルでは、日曜日午後に結婚式をお受けしています。新郎・新婦のどちらかの方が本学院(小学校、中学・高校、大学・大学院)の卒業生・修生であれば、日曜日の礼拝出席、結婚オリエンテーションなどを経て挙式できます。結婚式では学生キリスト教団体がチャプレンの司式補助・奏楽等を担います。詳細はチャペルホームページをご覧ください。



特別礼拝 Christmas Eve and Other Worship Services

皆さんが参加できる礼拝の機会はたくさんあります。「クリスマス・イブ礼拝」「東日本大震災追悼礼拝」「ウィリアムズ主教記念日礼拝」「卒業礼拝」などの学院や大学の礼拝と、クラブ・サークルの合宿出発礼拝、体育会各部のユニフォーム祝福・授与式、役員任命式など学生のみなさんの要望による礼拝が1年を通じ多数行われています。



クリスマス・イブ礼拝



体育会ユニフォーム祝福・授与式



創立記念感謝礼拝



礼拝奉仕 (アコライト・ギルド)

チャプレン室主催の企画・集いなど Bible Study and Other Gatherings

日頃の学生生活の中でふと疑問に感じたことや、考えたことをチャプレンに聞いたり尋ねたりすることができる「チャプレンアワー」や「聖書に学ぶ会」「キリスト教入門講座」など、各チャプレンが主催する企画・集いが行われています。ひとりでも、また友達と一緒に、また途中からの参加や一回だけの参加も歓迎します。気が向いた時だけでの参加でもかまいません。気軽にチャプレン室をお訪ねください。

詳細は掲示やホームページをご確認ください。 ※いずれも大学授業期間中のみの開催です。

チャプレンが関わる授業 Chaplains offer Academic Courses

全学共通科目総合系科目(学びの精神)「大学生の学び・社会で学ぶこと」

担当：中川 英樹

開講期：春学期 金曜・1時限(池袋)

内容：大学での学習が、社会の現実を理解し、また課題を発見するための基礎であることを学びます。また課題を解決するために、社会の課題に積極的に関わり、活動する視点と態度を修得することを目標とします。とくにキリスト教(聖公会)のアプローチ(視座)を通して、倫理的に、現代社会の現実課題を見つめていきます。またディスカッションなどの機会を多く持ち、他者の声に聴くと共に、自らの想いの意識化と言葉化を試みつつ、他者・社会の中に生きる一人の「個」としての在り方を探求することを内容とします。

チャプレンの勤務日 Chaplains work days

チャプレンは、曜日ごとに交替で池袋キャンパスと新座キャンパスとに勤務しています。チャペルやチャペル会館、そしてチャプレン室はどなたでも訪れることのできる場所です。そしてチャプレンは、皆さんがより豊かなキャンパスライフをおくるためのお手伝いをしたいと願っています。

話をしてみたい、個人的な相談があるなど、いつでも気軽に足を運んでみてください。

| | 池袋キャンパス | 新座キャンパス |
|---|----------------------------|------------------|
| 月 | 広田勝一 藤田 誠 | 交替勤務 |
| 火 | 中川英樹 藤田美土里 | 斎藤 徹 |
| 水 | 中川英樹 藤田 誠 | 広田勝一 斎藤 徹(午後) |
| 木 | 広田勝一 中川英樹 大森明彦 | 藤田 誠(午後) |
| 金 | 広田勝一 中川英樹 藤田 誠 斎藤 徹(午後) | 交替勤務 |
| 土 | 交替勤務 | 交替勤務 |

チャペルキャンプ Chapel offers encounters and field learning

教室やキャンパスから外へ出て、生きた現実と直接触れる経験を通じ、学びを深めるプログラムです。キャンプ参加者とのかかわりやそこに生きている人々との共同生活を通じ、自己発見・他者理解を深め、聖書が伝えるメッセージを体験の中から学びます。

奥中山ワークキャンプ Work Camp in Okunakayama, Iwate

- ◇場 所 岩手県奥中山 多機能型事業所「小さき群の里」
- ◇期 間 9月上旬の6泊7日(現地解散)
- ◇概 要 施設での労働奉仕、参加者同士の話し合いを通じて、しょうがい者への理解を深めると共に、自己理解、他者理解の深化を目指す。
- ◇募集人数 10名
- ◇参加費 約30,000円
- ◇募集受付 6月上旬

「また奥中山に行きたい!」キャンプ参加者が皆そう思うくらい奥中山は本当に素敵なところですよ。

パン・ジャムが美味しい!景色が綺麗!一度見てしまったら絶対に忘れられない満点の星空!そして、何よりも人を感じられる場所。奥中山ワークキャンプ

を漢字一文字で表すと、私は『人』という字を思い浮かべます。キャンプのメンバー、里の職員さん、そして利用者さんと出会い、人と対話することを学びます。気付かなかった人の気持ち、知らなかった新しい自分を見つけられるキャンプだと思います。

(参加者の感想より)



榛名ボランティアキャンプ Volunteer Activities in Haruna, Gunma

- ◇場 所 群馬県 社会福祉法人 新生会
- ◇期 間 8月下旬の4泊5日
- ◇概 要 ボランティアマインドと高齢者介護の基礎を体験的に学ぶ。高齢者との出会いを通して「生きること・いのち」について考える。
- ◇募集人数 15名
- ◇参加費 約20,000円
- ◇募集受付 6月上旬

先進的な総合的高齢者福祉施設「新生会」で、各施設の事に携わりながら高齢者介護の基礎を体験し、自己と他者との出会いを通して「生きること・いのち」について考えます。



コンサート Chapel Concerts

教会音楽を中心とした立教ならではのコンサートが数多く予定されています。どのコンサートもすべて入場無料です。チャペルならではのゆったりとした時間をお楽しみください。

※詳細はホームページなどでご確認ください。

チャペルコンサート

チャペルでの演奏を多くの方に楽しんでいただこうと企画されているコンサートです。2025年度は池袋と新座のチャペルで次のコンサートを予定しています。

◇池袋チャペル 諸聖徒礼拝堂

- ・パイプオルガンによるコンサート
キム・ジスン（韓国・ソウル神学大学教授）
- ・オルガンと中国琵琶によるコンサート
スコット・ショウ（立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊隊長）、苑蓉（北京中国音楽学院教授）
- ・オルガンとチェロによるコンサート
遠藤 陽平（立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊隊長補佐）
朝吹 元（横浜シンフォニエッタ首席奏者）

◇新座チャペル 聖パウロ礼拝堂

- ・パイプオルガンによるコンサート
リオネル・アヴォ（オルガニスト）
- ・オルガンとホルンによるコンサート
崎山 裕子（立教学院オルガニスト）
島方 晴康（札幌交響楽団ホルン奏者）
- ・オルガンとサクソフォンによるコンサート
永瀬 真紀（女子学院中学校・高等学校オルガニスト）
長瀬 正典（東京藝術大学、愛知県立芸術大学 他 非常勤講師）



学生キリスト教団体主催コンサート

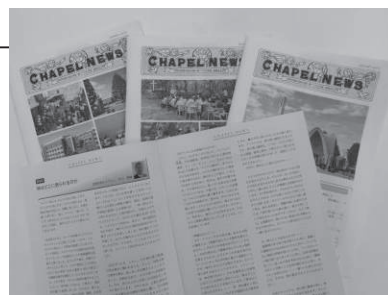
その他にも、チャペルで活動する学生キリスト教団体が、それぞれコンサートなどの催しを行っています。学生団体のSNSや掲示板などで案内していますので、ぜひチャペルへお越しください。

チャペルからのお知らせ・広報物など Information

礼拝やコンサートなどの情報は、学内掲示板やホームページをはじめ、広報誌やちらしを通じてみなさんにお知らせしています。広報誌やちらしは、チャペルおよびチャペル事務室周辺に常時設置していますので、どうぞご自由にお持ちください。

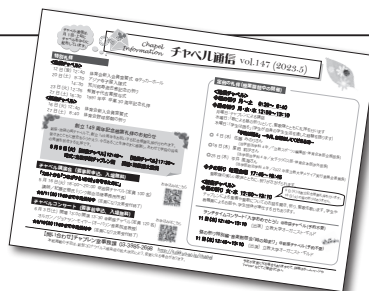
■チャペルニュース(年5回発行)

1951年に創刊された立教学院チャペルの広報誌です。チャプレンをはじめとして、聖公会関係者・教職員・学生・信徒・卒業生などのさまざまな執筆者が、立教学院に連なる各校のニュースと福音的な内容を掲載しています。



■チャペル通信(毎月上旬発行(2・8・9月は除く))

その月にチャペルで予定している礼拝やコンサートなどをお知らせしています。授業期間中の毎月上旬に発行。「今月、チャペルでは何をやっているの?」そんな時は、『チャペル通信』で日時などをチェックしてみてください。



■はじめて礼拝に来られた方へ

礼拝に出てみたいけれどちょっと不安…。そんな心配は不要です。このミニ冊子では、礼拝のおもな流れや所作などを写真付きで簡単に紹介しています。チャペル前に常時設置してありますので、礼拝に来たときでも事前にも、興味のある方はどうぞご自由にお持ちください。



■ホームページ [https://spirit.rikkyo.ac.jp/chapel/SitePages/index.aspx]

トップページの「お知らせ」には、コンサートや講演会の開催情報、チャプレン室が主催する立教キャンプの募集案内などを掲載します。また、聖書の言葉をテーマにチャプレンがそれぞれの視点で語る「チャプレンからの今週の言葉」は、授業期間中の毎週月曜日に更新されます。その他、チャペルや学生キリスト教団体の活動に関する情報が満載です。

■その他

チャペルコンサートや、学生団体が出演するコンサートなどのちらしを随時設置しているほか、礼拝の案内は学内の掲示板でもお知らせしています。また、『Rikkyo University Chapel』(三つ折りのパンフレット)も常時配布しています。

2

チャペルの働き人とスタッフ

Chaplains and Staff

学生一人ひとりが、自己と向き合い、他者と互いにつながり合える関係に生きるためにそのために働いているのが、チャプレンたちです。

キリスト教系の学校や病院の多くには、「チャペル / 礼拝堂」と呼ばれる場所があります。そして、そうしたチャペルで働く、キリスト教の牧師たちのことを「チャプレン」といいます。入学して、生まれてはじめて、キリスト教の牧師を見た、という人もいるかもしれません。チャペルが在ること、そして、チャプレンが居ること……

それは、立教大学の特徴のひとつでもあります。

チャプレンの仕事は、マラソンの「伴走者」のように、いつも、傍らに寄り添い続け、「頑張れる」とときには、背中を押し、「疲れた」とときに、休もうと声をかけ、「痛み」を覚えたときには、その痛みが引くコトを待ち、あるいは手当てをし、「走れない」と大きな決断をするときには、共に立ち止まり……

そうやって、一緒に悩み、考える、立ち往生する存在がチャプレンです。

どうぞ、チャプレンたちのコトを信頼してください。

ひろた かついち

広田 勝一 チャプレン長



The Right Rev. Zerubbabel Katsuichi Hirota
Senior Chaplain

日本聖公会北関東教区主教、前立教学院院長

2021年4月より本学院・大学チャプレン長

チャプレン長室：池袋チャペル会館 3F チャプレン室 1

新座チャペル会館第 1 チャプレン室

なかがわ ひでき

中川 英樹 チャプレン



The Rev. Nicholas Hideki Nakagawa
Chaplain

日本聖公会東京教区司祭

2014年4月より本学チャプレン

チャプレン室：池袋チャペル会館 3F チャプレン室 4

ふじた まこと

藤田 誠 チャプレン



The Rev. Williams Makoto Fujita
Chaplain

日本聖公会東京教区司祭

2025年4月より本学チャプレン

チャプレン室：池袋チャペル会館 3F チャプレン室 2

新座チャペル会館第 1 チャプレン室

さいとう てつ
齋藤 徹

チャプレン



The Rev. David Tetsu Saito

Chaplain

日本聖公会北関東教区司祭

2012年4月より本学非常勤チャプレン

チャプレン室：池袋チャペル会館 3F チャプレン室 3

新座チャペル会館第 1 チャプレン室

おおもり あきひこ
大森 明彦

チャプレン



The Rev. Matthias Akihiko Omori

Chaplain

日本聖公会東京教区司祭

2025年4月より本学非常勤チャプレン

チャプレン室：池袋チャペル会館 3F チャプレン室 3

ふじた みどり
藤田 美土里

チャプレン



The Deacon. Hilda Midori Fujita

Chaplain

日本聖公会東京教区執事

2025年4月より本学非常勤チャプレン

チャプレン室：池袋チャペル会館 3F チャプレン室 3

立教大学は C.M. ウィリアムズによって創設されましたが、このウィリアムズ主教が「聖公会」(The Anglican Church / Episcopal Church)というキリスト教の一教派の宣教師であったため、本学は「聖公会」の流れを汲む大学であり、今日に至るまで日本にある「聖公会」(The Anglican Church in Japan / N.S.K.K.)と密接な関係を持っています。

「聖公会」は、歴史的には 16 世紀、英国における宗教改革からはじまった教会で、ローマ・カトリック教会の伝統とプロテスタント教会の精神(宗教改革の精神)を併せ持つ教会といわれ、世界三大キリスト教派の一つです。そして世界各国の「聖公会」が相互につながりを持ち、アングリカン・コミュニオン(Anglican Communion)を形成しています。

ちなみに立教チャペルは、「日本聖公会東京教区立教学院諸聖徒礼拝堂」(池袋)、「日本聖公会北関東教区立教学院聖パウロ礼拝堂」(新座)がその正式名称であり、それぞれの教区にある「聖公会」の教会・礼拝堂の一つです。

現在の大学チャプレンも、この「聖公会」から派遣されています。

大学以外にも立教小学校、立教池袋中学校・高等学校、立教新座中学校・高等学校にもチャプレンがあり、それらチャプレンのまとめ役を立教学院・大学チャプレン長がつとめます。

またチャプレン以外にも様々な役割を担うスタッフがいます。



スコット・ショウ

Dr Scott Shaw

Director of Church Music, Chapel Choirmaster

立教学院教会音楽ディレクター、聖歌隊隊長

2002年4月～2023年3月文学部キリスト教学科教授

2023年4月～同学科特別専任教授着任



さきやま ゆうこ
崎山 裕子

Yuko Sakiyama

Organist of Rikkyo Gakuin

2003年4月より立教学院オルガニスト

国立音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業後オルガンに転向、

1993年、聖グレゴリオの家宗教音楽研究所本科修了

1997年、スイス・バーゼル音楽院オルガン科コンサートクラス修了



はらだ やすこ
原田 靖子

Yasuko Harada

Organist of Rikkyo Gakuin

2025年4月より立教学院オルガニスト

東京藝術大学音楽学部作曲科および器楽科オルガン専攻卒業

元松本市音楽文化ホール専属オルガニスト



えんどう ようへい
遠藤 陽平

Yohei Endo

Chapel Choirmaster Assistant

2023年より聖歌隊隊長補佐

パシフィック・ルーテル大学のオルガン演奏科卒業。イリノイ大学アーバナ・

シャンペーン校大学院音楽研究科にて、2013年に合唱指揮の修士号、

2018年に演奏博士号を取得。

3

学生によるチャペル活動—チャペル団体

Student Activities

キャンパスライフを充実したものとするために課外活動は大きな意味を持っていますが、チャペルにある9つの公認団体=チャペル団体（学生キリスト教団体）の活動はそうした課外活動であると同時に、学生がそれぞれの関心に応じて担うことのできる「建学の精神」の実践でもあります。

たとえばチャペルで行われているほとんどの礼拝では、アコライト・ギルドが司式チャプレンの補佐をし、聖歌隊が歌声で、オーガニスト・ギルドやハンドベルクワイアがその演奏で礼拝を支えます。日曜学校さゆり会はチャペルに集う地域の子どもたち（とその礼拝）に奉仕しています。

また、チャペルが学外で行う活動・キャンプや黙想会は他者と新たな自己に出会う豊かな時間ですが、これを日常的な自分たちの活動としているのが B.S.A.、G.F.S.、立教ローバース、アジア寺子屋です。それぞれに、しょうがいと共に生きる方々や自然、異文化との出会いの中で豊かな経験が与えられています。

これら9つの学生キリスト教団体は、ミッションスクールである立教を支える大切な働きでもあるのです。ここからは、チャペル団体の学生がその活動の魅力を伝えていきます。

新入生の皆さんへ Welcome Message

新入生の皆さん、立教大学へのご入学、おめでとうございます。

これからスタートする大学生活に胸を躍らせている方もいれば、新生活に不安を感じている方もいらっしゃるかと思います。皆さんの4年間で、様々な人と出会い、多くの経験をするのできる、かけがえのない時間になることを祈っています。新入生の皆さんの中には、「大学から仲間とともに何か新しい活動してみたい。」と考えている方もいらっしゃるかと思います。そんな思いを持ちながら、この『Invitation』を手にとったあなたは、ぜひ学生キリスト教団体を覗いてみてください。

学生キリスト教団体とは、チャペルを拠点として活動する9つの公認サークルを指します。異なる魅力をもったこれら9つの団体が、それぞれ特色ある活動に取り組んでいます。運動が好きな人であれば立教ローバース、楽器や演奏が好きな人であればハンドベルクワイアやオーガニスト・ギルド、歌うことが好きであれば聖歌隊、海外に興味があればアジア寺子屋、ボランティアに興味があれば B.S.A. 第8支部や G.F.S.、礼拝奉仕に興味があればアコライト・ギルド、子どもが好きなら日曜学校さゆり会。あなたに合う団体を探してみてください。

自分の好きなことを追求できること、それも十分に行える環境があることも学生キリスト教団体の大きな強みだと思います。クリスマスイベントや普段の礼拝といった立教大学に入ったからこそできる体験も、学生キリスト教団体のそれぞれの活動を通じて得ることができるはずです。ぜひ新しい仲間と一緒に新しい目標のもと、私たちとともにこの学生キリスト教団体で、楽しく有意義な大学生活を築き上げていきましょう。

皆さんを心よりお待ちしております。

学生キリスト教団体 代表委員会『Invitation』担当

立教学院諸聖徒礼拝堂祭壇奉仕者会 (アコライト・ギルド/Acolyte Guild)

アコライト・ギルドはその正式名称を「立教学院諸聖徒礼拝堂祭壇奉仕者會」といい、その名の通り「礼拝での奉仕」が主な活動です。一言で「礼拝での奉仕」と言っても様々な役目があります。例えば、「十字架を持って列を歩く人」、「ろうそくを持って列を歩く人」、「お香を振る人」、「礼拝全体を把握して打ち合わせをする人」など、それぞれが礼拝に必要な役であり、私たちは、あらゆる礼拝においてその役を担います。また、アコライト・ギルドは立教学院唯一の中学・高校・大学一貫の団体です。礼拝というものに直接的に関わることとなりますが、クリスチャンである必要はありません。少しでも興味を持っていただけたらどんな方でも、歓迎いたします。仲間と共に様々な礼拝で奉仕することにより、アコライトのメンバーは勿論、チャペルを通じて会衆の方々や他の学生キリスト教団体など、多くの人々と関係を築くこともできます。少しでも興味を持たれた方は、どうぞ遠慮なくご連絡ください。お待ちしております。



【代表者】 菅 鼓二郎 kaishita@ml.rikkyo.ac.jp

【顧問】 中川 英樹 チャプレン

【会員数】 10名(大学生4名 高校生3名 中学生3名)



【年間活動予定】

- 4月：復活日礼拝(イースター修養会)
- 6月：聖霊降臨日(ペンテコステ修養会)
- 12月：降誕日礼拝(クリスマス修養会)

【活動内容】

- ・日曜聖餐式奉仕(7時・10時)
- ・早朝聖餐式奉仕 月・水・木曜日(7時)
- ・週二回の定例練習(うち、週一は中高と合同)
- ・立教学院の全ての礼拝奉仕

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます!私たち立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊は、チャペルで、歌を通じた礼拝奉仕を中心に活動している団体です。礼拝奉仕以外にも、コンサートや演奏会、クリスマスのイルミネーション点灯式など、様々な行事もあります。発声方法、楽譜の読み方など、丁寧な指導を先生や隊員から受けることができ、合唱初心者でも安心して楽しく歌えます!私たちは歌うことが大好きで、信仰・性別・学年・経験を問わず、和気あいあいと活動しています!皆さんも私たちと一緒に、立教の聖歌隊でしか味わえないキャンパスライフを楽しんでみませんか?隊員一同、皆さんの入隊を心よりお待ちしております♪



Instagram



X



YouTube

是非お気軽に足を運んでみてください♪

【代表者】 高橋 瞳子 z4000087@rikkyo.ac.jp
 【ホームページ】 <http://www.rikkyo.ne.jp/sgrp/yechoirs/>
 【顧問】 中川 英樹 チャプレン
 【指導教員】 隊長 スコット・ショウ、隊長補佐 遠藤 陽平
 【隊員数】 30名

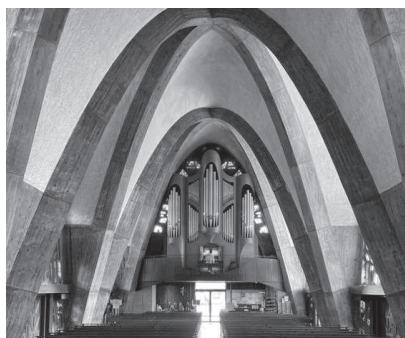
【年間活動予定】

6月: レインボーコンサート
 9月: 夏合宿, 入隊式
 10月: レクイエム奉唱会、ホームカミングデー
 11月: 学園祭
 12月: Lessons & Carols、クリスマス礼拝
 3月: 春合宿

【主な活動内容】

水曜日: 定例練習
 木曜日: 昼の祈り
 金曜日: 昼練習、夕の祈り
 日曜日: 主日礼拝、定例練習

他にも親睦を深められる楽しいイベントがたくさんあります!



新入生の皆さん、立教大学ようこそ! 私たち、立教大学オーガニスト・ギルドは、池袋・新座両キャンパスにあるチャペルでパイプオルガンを弾いて奏楽奉仕をしている学生キリスト教団体です。

授業期間中、週に2日(新座チャペルは週1日)行われている勉強会では、それぞれが担当する礼拝の聖歌を弾き、皆で歌い、コメントを述べ合うことで奏楽技術の向上を図っています。また、学院オルガニストによる個人レッスンでは、オルガン奏法の基礎から音の作り方まで、じっくりと学んでいます。

6月と11月の年2回、チャペルで行われるオーディションで合格した後、礼拝奏楽を担当します。年に数回のチャペル・コンサート、長期休暇中の研修や合宿など、普段の奏楽以外にもオルガン演奏スキルアップのための様々なプログラムを実施しています。2025年2月には、パンデミックで延期されていた英国研修を行いました。2013年に設置された池袋キャンパス諸聖徒礼拝堂のティッケルオルガン、2014年に設置された新座キャンパス聖パウロ礼拝堂のフィスクオルガン、私たちはこの2台の素晴らしい楽器を弾くことが許されている唯一の立教生です。ふたつのキャンパスを行き来して2台のオルガンで奏楽をする、立教でしか経験することのできないキャンパス・ライブを私たちと一緒に過ごしませんか? ピアノが弾ける人、エレクトーン演奏者を大募集中です!

質問がある方は Instagram や X の DM へ、お気軽に送ってください!

- 【代表者】 齊藤 陽菜子 z4000106@rikkyo.ac.jp
 【ホームページ】 <https://organistguild.wordpress.com/>
 【顧問】 藤田 誠 チャプレン、斎藤 徹 チャプレン
 【指導者】 崎山 裕子(立教学院オルガニスト)
 原田 靖子(立教学院オルガニスト)
 【部員数】 9名



【年間活動予定】

- 5月: ランチタイムコンサート、新入生歓迎会
 6月: 春学期オーディション
 7月: 新入生入会式
 8月: 夏研修
 10月: ホームカミングデー・コンサート
 11月: SPF・IVY コンサート
 秋学期オーディション
 12月: クリスマスコンサート
 1月: スタッフ任命式
 3月: 春研修、卒業コンサート

【活動内容】

- <諸聖徒礼拝堂(池袋チャペル)>
 勉強会: 毎週火曜日、金曜日 12:40-13:10
 レッスン: 毎週月曜日、火曜日、金曜日
 礼拝奏楽: 昼の祈り、特別礼拝、
 日曜学校さゆり会礼拝、主日礼拝
 <聖パウロ礼拝堂(新座チャペル)>
 勉強会: 毎週水曜日 12:40-13:10
 レッスン: 毎週月曜日、水曜日
 礼拝奏楽: 昼の祈り、特別礼拝



Instagram



池袋 X



新座 X

立教学院諸聖徒礼拝堂ハンドベルクワイア (Handbell Choir)

みなさんこんにちは。ご入学おめでとうございます。立教学院諸聖徒礼拝堂ハンドベルクワイアです！

私たちは立教大学池袋キャンパスにあるチャペルでの礼拝奉仕を中心に活動する団体です。私たちの活動には3つの柱があり、礼拝奉仕のほかに学内外からの依頼演奏、年3回行われるハンドベルクワイアの単独コンサートを活動の軸としています。

ハンドベルという楽器は、ピアノのように1人ですべての音を鳴らすことが出来ず、逆に1人でも欠けてしまうと曲が完成しないため、全員での協力プレーが必要不可欠となっています。だからこそ私たちハンドベルクワイアは、その難しさにやりがいを見出し、それぞれが奏でる個性あふれる音でどのように一体感を生みだし、1つの曲にしていくかを考えながら、指導者をお招きして日々練習に励んでいます。みんなで1つの曲をつくる、という1人だけでは味わえない経験が、隊員同士の関係やつながり、仲をも深めてくれているのです。

私たちハンドベルクワイアは、今年度、「百花繚乱」というテーマのもと、「天使の歌声」とも称されるハンドベルの音色を多くの人々に届けていくために、日々切磋琢磨しあいながら練習に励んでいきたいと思っています。年齢・性別・演奏の経験問わずどなたでも大歓迎ですので、チャペルがある立教大学ならではのこの経験を私たちと一緒にしてみませんか？



【代表者】 本間 しおり rikkyohandbell@rikkyo.ac.jp

【顧問】 藤田 誠 チャプレン

【指導者】 大坪 泰子

【部員数】 25名

【年間活動予定】

6月：サマーコンサート

9月：合宿

10月：ホームカミングデー

11月：SPF(学園祭)、イルミネーション点灯式

12月：クリスマスコンサート、クリスマス・イブ礼拝、クリスマス礼拝

3月：卒業コンサート

※1年を通じて、金曜日夕の祈り・日曜日主日礼拝での礼拝奉仕、日曜日に池袋チャペルで行われる不定期の結婚式奉仕、学内外からの依頼演奏などがあります。

【活動内容】

練習：水・金曜日(4限後～20:00)、土曜日(13:00～16:00)

礼拝奉仕：金(4限後)・日(午前中)に当番制での礼拝奉仕あり



X



Instagram



HP

日曜学校さゆり会

(Sunday School “Sayuri-kai”)

私たち日曜学校さゆり会は毎週日曜日に子どもたちと一緒に祈り、遊ぶサークルです。「さゆり会」という名称は、立教の校章である「ゆり」のもとに子どもたちが集まってくることに由来しています。



さゆり会では、毎週日曜日の朝に立教大学の教会であるチャペルで子どもたちと一緒に礼拝をし、その後に公園やキャンパス

内で遊んだり、工作をしたりするなど、自由に遊びます。そのような普段の活動だけではなく、クリスマスといったキリスト教に関係の深いイベントや、ハイキング、キャンプなどアクティブなイベントを通して子どもたちと交流しています。

さゆり会の一番の魅力は、子どもたちの成長を直に感じられること!無邪気に遊ぶ子どもたちと全力で遊び、向き合うことで子どもたちと共に成長することができます。また、イベントを一から企画することや、保護者の方々と関わることで、普段得られないような貴重な経験が沢山できる機会でもあります。子どもが大好きな方、ボランティアに興味がある方、イベント作りに興味がある方、大学生になって何か新しく始めてみたい方、誰でもお待ちしております ♡

- 【代表者】 位田 知穂 sayuri@rikkyo.ac.jp
【顧問】 中川 英樹 チャプレン
【ホームページ】 <https://www2.rikkyo.ac.jp/web/z4000110/>
【会員数】 23名
【年間活動予定】

- 4・5月：新入生歓迎、イースター祝会
- 6月：春ハイキング
- 8月：夏キャンプ
- 9月：夏STC(大学生のみの合宿)
- 10月：チャペルバザー
- 12月：クリスマス祝会
- 2月：冬STC(大学生のみの合宿)

【活動内容】

定例活動：毎週火曜日(ミーティング)、日曜日(子ども礼拝、分級活動)



立教大学B.S.A. 第8支部 (Brotherhood of St. Andrew Chapter 8)

B.S.A. 第8支部は、祈祷と奉仕の精神に基づいて活動を行っている聖公会の団体、The Brotherhood of Saint Andrew(聖徒アンデレ同胞会)が前身となった学生ボランティアサークルです。

こう聞くと宗教的な団体に感じるかもしれませんが、あくまで精神に“基づく”活動なので、個人の主義や資格等を問うことは一切ありません。普段の活動としては、日本最古の知的しょうがい者のための社会福祉施設である滝乃川学園(東京都国立市)にて草刈りや清掃等の施設整備のお手伝いや、施設を利用している子どもたちに向けて休日支援を行うなどしています。また、聖書キリスト教会(東京都練馬区)で活動している東京子ども子育て応援団にボランティアとして参加し、フードバンク用の野菜や果物の仕分けを行っています。

ゆるくのんびりとした活動の中で、滅多にできない体験ができる、そして自分たちのやりたいことを存分にできるボランティアサークルです。その中で、活動先の方々を始め、同じチャペル団体の友人たち、そしてなにより、同じB.S.A. 第8支部の仲間たちとのつながりを強く実感し、自分自身の成長にもつながる貴重な機会を得られます。

忙しく大変なことも多い世の中ですが、改めて人との繋がりについて考えてみませんか？《世界とつながるボランティア》、それが私たち、B.S.A. 第8支部です。

【代表者】 和田 優来 z4000057@rikkyo.ac.jp

【顧問】 中川 英樹 チャプレン

【部員数】 10名

【年間活動予定】

8・9月：夏合宿

10月：チャペルバザー

11月：入隊宣誓式、OBOG会

3月：春合宿・清泉寮青少年キャンプ(有志)

【活動内容】

ミーティング：月1回

定例活動：土曜日または日曜日 滝乃川学園にて(月2回程度)

土曜日 聖書キリスト教会にて(月2回程度)



@RIKKYOBSA8

Instagram



X

立教ローバースは、2024年に創設100年目の節目を迎えた歴史あるアウトドア系の団体です。立教大学では学生キリスト教団体(チャペル団体)、山岳関係団体に所属し、日本ボーイスカウト東京連盟城北地区豊島第8団にも所属している、ボーイスカウト団体でもあります。主に、登山、サイクリングを中心としたアウトドア活動を行っており、夏には6人ほどの班での日本アルプス縦走や、東北・北海道での登山、北海道でのサイクリング、春には沖縄でのキャンプ等の合宿を開催するなど、大自然の中で活動しています。

そのほかにも有志での登山やキャンプ、カヌー、スキーなど幅広く活動を行っています。安全で楽しい活動を行うための勉強会、週2回のトレーニングを実施し、活動における責任感や部員との協調性を育むため、各活動の計画や報告を学生主体で行っています。文明の発達した現代だからこそ、ローバースでの活動を通して、技術や知識など「生きる力」を養うことができます。

大学生だからできること!一緒に忘れられない思い出を作りましょう!



【代表者】 峰 典子 rikkyo-rovers@rikkyo.ac.jp

【顧問】 中川 英樹 チャプレン

【部員数】 27名 (男15名・女12名)

【活動日】

トレーニング 水・金 19:15 ~

【年間活動予定】

5月:新歓合宿、トレーニング山行1

6月:新座プロジェクト、有志カヌー

8月:トレーニング山行2、夏プロジェクト

10月:山手ハイク

11月:秋プロジェクト、100キロハイク

2月:春プロジェクト



G.F.S.(Girls Friendly Society)とは、女性や子どもの支援を目的としてイギリスで設立された世界的な団体です。現在に至るまで、社会に存在する様々な問題に対して活動を行っています。

一方、立教大学 G.F.S. は女子学生が入学を認められた 1964 年の約 10 年後に設立され、当初は名前の通り女子ボランティアサークルとして活動していました。今日の社会においては、女性だけでなく男性も社会的に抑圧されているという社会状況に鑑み、男女の壁を取り除き、男性・女性関係なく所属し共に活動しています。

現在は子どもへの学習支援と子ども食堂、炊き出しといった 3 つのボランティアを中心に活動しています。これらの活動は大学外の教会で行っているため、子どもとの交流だけに留まらず、活動先の様々な方との交流があります。

またこの団体ではボランティアの運営に関われる環境も整えています。ボランティアの際のメンバー管理はもちろん、活動先でのイベントを企画できるというのはこのボランティア団体だからこそその魅力となっています。

「子どもが好き!」「ボランティアをやってみたい!」などの興味のある方!

G.F.S. に入って新しいことにチャレンジしてみませんか?好奇心が強く、自発的に活動に参加できる方、大歓迎です。お気軽にご連絡・ご相談ください!

【代表者】 中野 遥葵 / rikkyo.univ.gfs@gmail.com

【顧問】 藤田 誠 チャプレン

【部員数】 32 名

【年間活動予定】

4 月: 新歓活動

5 月: 新入会員宣誓式

9 月: 夏合宿

10 月: チャペルバザー

12 月: クリスマス礼拝



アジア寺子屋はフィリピン聖公会の協力のもと、ホームステイなどを通して東南アジアの国々と文化交流を行うサークルです。毎年夏休みの約1～2週間を利用してフィリピンに滞在し、キリノ州マデラ村、ピディサン・パギ集落でのホームステイを行います。また、ホームステイの他にも新入生歓迎会やキャンプ前合宿などのメンバー同士の交流イベントも行ってあります。

コロナ禍においては、海外への渡航が不可能になってしまっていたため、国内での活動に力を入れてまいりました。スタディーツアーやボランティア活動、さらにはフィリピンの村の方々とのオンライン交流会、名古屋や水俣での合宿などを行ってまいりました。

昨年度はコロナ明け2度目のキャンプを行いました。23年度はコロナ明けということもあり、滞在できる日数が少ないことが課題でした。そこで昨年度は滞在期間を延長し、一昨年ではできなかったアクティビティやより親密な家族との交流などを通し村との絆を一層深めることができました。これもひとえにチャペル団体の皆様やチャプレンのご協力あってこそのものだと感じています。

当団体では、事前、事後学習や学んだことのアウトプットを積極的に行い、メンバー間での意見交換や話し合いを大切にしています。また、サークルを運営していく中でも、メンバー全員の意見を十分に尊重することを前提に、企画し、実行しております。少人数ならではの良さを活かし、メンバー同士が互いをよく理解し、自己の理解を目指していくサークルです。



【代表者】 阿出川 大翔

ajitera@yahoo.co.jp

【顧問】 藤田 誠 チャプレン

【部員数】 13名

(4年生4名、3年生6名、2年生3名)

【活動予定 通年】

4月：新歓活動

5月：新歓ハイク(BBQなど)

5～7月：企画アクティビティ・キャンプ準備

6月：前期OBOG会

8月：フィリピンキャンプ(約1～2週間)

9～10月：報告書作成

10月：ホームカミングデー出店

11月：後期OBOG会

【活動日】

通常：週1回(19:00～21:00)のミーティング
(毎週火曜日)

夏休み：1～2週間のフィリピンキャンプ

その他長期休み時期に合宿などを実施予定

【公式サイト・SNS】

X/Instagram…立教大学アジア寺子屋
(@ajitera10)

Facebook…@rikkyo.ajitera

ブログ…<http://ajitera10.jugem.jp/>

ホームページ…<https://ajitera10.wixsite.com/website>

クリスマス実行委員会 (Christmas Executive Committee)

<池袋クリスマス実行委員会>

私たち池袋クリスマス実行委員会は、池袋キャンパスにおけるクリスマスイベントを企画・運営する団体です。年間テーマに基づき、イルミネーション点灯式を始め、キャロリングや降誕劇、学内の装飾、コンサート、異文化交流など、様々な企画で「立教らしい温かなクリスマス」をつくりあげます。

池袋クリスマス実行委員会に参加できるのは、学生キリスト教団体に所属している方のみ!あなたも池袋クリ実のメンバーになって、今年のクリスマスと一緒に作りませんか?お待ちしております!

昨年の様子は SNS や、YouTube「立教大学池袋クリスマス実行委員会」で検索!!

【連絡先】 rikkyo-christmas1225@rikkyo.ac.jp

【顧問】 中川 英樹 チャプレン



@RIKKYOCHRISTMAS
Instagram



X



HP



<新座クリスマス実行委員会>

私たち新座クリスマス実行委員会は、新座キャンパスにて、クリスマスに向けた様々なイベントの企画・運営を行っている団体です。昨年度の活動テーマは、たくさんの人のこころを喜びと繋がりによって一つにしたいという思いから『こころ』を掲げました。新座キャンパス学園祭 IVY Festa への参加や、食堂とのコラボメニューの提供、「クリスマス物語(ストーリー)」の開催など、たくさんの方々のご協力のもと多くのイベントを実施いたしました。

新座クリスマス実行委員会は学生キリスト教団体に所属していない方でも入会していただけます!活動に興味のある方はお気軽にお問い合わせください。私たちと一緒に素敵なクリスマスイベントの企画・運営をしましょう♪

【連絡先】 X や Instagram の DM にご連絡下さい。

【顧問】 藤田 誠 チャプレン、斎藤 徹 チャプレン



X



Instagram



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます!私たちメサイア実行委員会は、毎年12月に開催するメサイア演奏会を運営する団体です。



メサイア演奏会

ヘンデルの作曲によるオラトリオである「メサイア」は、イエス・キリストの誕生から受難、復活までの生涯を表した一大作品です。プロの指揮者と声楽家をお招きし、立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊、立教大学グリークラブ、立教大学交響楽団の学内の音楽3団体に、合唱団体 OBOG を加えた演奏者が手を取り合って、メサイア演奏会を毎年つくり上げています。

私たち音楽3団体の学生が中心となって活動しているメサイア実行委員会は、立教大学のクリスマスの恒例行事として行われるメサイア演奏会を運営し、その企画から広報、チケット販売にいたるまでを担っています。

2024年度の第63回演奏会は、新たに指揮者の辻秀幸先生をお招きし、会場もメサイア演奏会の歴史で初のすみだトリフォニーホールでの開催となりました。演奏会当日は1000人を超える観客のみなさまにご来場いただき、盛況のうちに演奏会を終えることが叶い、この歴史あるメサイア演奏会を通し、改めて音楽が人と人とを繋ぐ力を実感しました。

私たちメサイア実行委員会の一員として伝統の繋ぎ手となり、協力して2025年度の第64回演奏会を成功に導きましょう。

【ホームページ】 <https://rikkyouniv-messiah.jimdosite.com>

【顧問】 中川 英樹 チャブレン

私たちが学生キリスト教団体です

「学生キリスト教団体」はチャペルを拠点として活動する以下の9つの公認サークル(チャペル団体)と、クリスマス実行委員会とメサイア実行委員会のことです。

- 1 立教学院諸聖徒礼拝堂祭壇奉仕者會(Acolyte Guild)
- 2 立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊(Choir)
- 3 立教大学オーガニスト・ギルド(Organist Guild)
- 4 立教学院諸聖徒礼拝堂ハンドベルクワイア(Handbell Choir)
- 5 日曜学校さゆり会(Sunday School "Sayuri-kai")
- 6 立教大学 B.S.A. 第8支部(Brotherhood of St. Andrew Chapter 8)
- 7 立教ローバース(Rikkyo Rovers)
- 8 立教大学 G.F.S.(Girls Friendly Society)
- 9 アジア寺子屋(Asia Terakoya)
- 10 クリスマス実行委員会(池袋・新座)(Christmas Executive Committee)
- 11 メサイア実行委員会(Messiah Committee)

*団体の垣根を超えた交流も盛んに行っています。

代表委員会(D会)の紹介

学生キリスト教団体全体に関わる事項について責任主体となり、チャプレン室事務課や学生部、学内外と連携し、必要に応じて交渉にあたる組織です。各学生キリスト教団体の代表等が所属しています。代表委員会では、必要に応じた定例会や連絡会を開催し、チャプレン、チャペルや学生部の担当職員と情報共有を行ったり、チャペル団体全員に向けたイベントの企画・運営を行っています。

【イベントカレンダー(2024年度例)】

チャペル団体に入ったら、所属団体の活動に加えて以下の楽しいイベントが待っています。

春学期

4月

- ・新入生歓迎会

7月

- ・七夕飾り

秋学期

10月

- ・ホームカミングデー ※校友(卒業生)が年1回、池袋キャンパスに集まります。

11月

- ・クリスマスツリー点灯式

※両キャンパスの大きな2本のヒマラヤ杉にイルミネーションが灯ります。

12月

- ・メサイア演奏会
- ・各種クリスマスイベント実施
- ・クリスマスパーティー

1月

- ・餅つき大会

2月～3月

- ・4年生を送る会
- ・代表委員会(D会)総会
- ・D会合宿 ※新旧年度のメンバーが1年を振り返り、新年度の準備をします。

代表委員会はこれらのイベントに加え、本冊子「Invitation」や「Who's who」という各団体メンバー紹介のための冊子も企画・制作しています。

活動拠点 チャペル会館の紹介

「そもそもチャペルとは・・・？」

学校や病院に付属する礼拝堂のことで、大学の池袋と新座の両キャンパス、そして池袋キャンパスに隣接する立教小学校(新校舎建設のため、一時移転中)にあります。私たちチャペル団体は普段、チャペルとチャペル会館を拠点に活動しています。両キャンパスのチャペルとチャペル会館の歴史と施設を紹介します。

【池袋チャペル（諸聖徒礼拝堂）とチャペル会館の歩み】

- 1916年 5月 チャペル定礎式を挙
- 1919年 5月 チャペルが他の赤レンガ建物群と共に落成、翌年聖別式挙
- 1925年 11月 チャペルの関東大震災被害修復を完了、感謝礼拝を挙
- 1954年 12月 学院創立 80 周年記念式典とチャペル会館落成式を挙
- 2013年 7月 新チャペル会館竣工式を挙 利用開始

旧チャペル会館は建設当初、「クリスチャン・ハウス」と称され、当時から長く学生キリスト教団体の活動の拠点でした。2013年に生まれ変わった新チャペル会館は、今も私たち9団体によるキリスト教活動の拠点です。

【新座チャペル（聖パウロ礼拝堂）とチャペル会館の歩み】

- 1963年 1月 礼拝堂定礎式 聖パウロ礼拝堂と命名
- 1964年 4月 聖パウロ礼拝堂聖別式を挙
- 1967年 4月 ベルタワー、チャペル会館聖別式を挙
- 1990年 4月 大学新座キャンパス開設 5学部による1年次1日利用を開始
- 1994年 9月 チャペル会館第2ホールの増築完了
- 1998年 4月 観光学部、コミュニティ福祉学部開設、チャペルの本格共同利用開始

新座チャペルとチャペル会館は新座中高と大学が共同で利用している施設です。

平日早朝には中高生による礼拝が守られているほか、大学の昼の祈りや体育会各部によるシーズン開始前の祈り、ユニフォーム祝福・授与式、月例礼拝などが行われています。

また、チャペル会館には新座中高と大学チャプレンの執務室のほか、ホールや事務室があります。礼拝以外でも静かに過ごしたいとき、いつでもこのチャペルにお入りください。

〈池袋チャペル会館〉

エントランスロビー

チャペル会館の正面玄関です。少人数で昼の祈りなどを行うこともあります。



第一会議室

チャペル団体が定例ミーティングやイベントなどで使用します。

厨房(キッチン)

学生キリスト教団体のイベントや主日会衆の愛餐会の準備で使われています。



【1階】

サンクンガーデン

屋外吹き抜けの小庭園で、ベンチでホッとできる空間です。

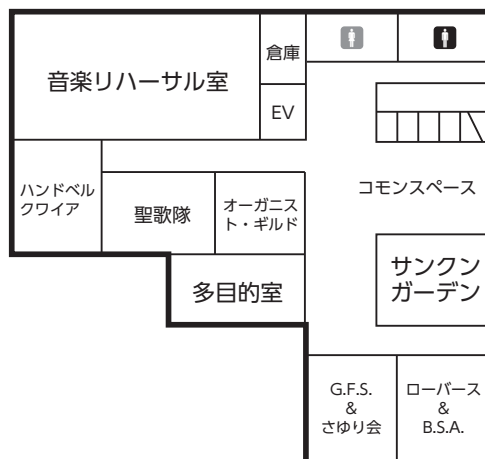
音楽リハーサル室

聖歌隊やハンドベルクワイア、オーガニスト・ギルドなど音楽奉仕団体が使用しています。グランドピアノやオーディオもあり、練習中は美しい歌声や演奏が会館に響き渡ります。



コモンスペース

すべてのチャペル団体の共有スペースで、楽しく談笑したりお喋りする場として使われています。ソファに寝ている人もいたりして、かなり自由な空間です。



【地下1階】

※ 2階にはパイプオルガンを備えた小ホールと会議室のほか聖歌隊隊長と学院オルガニストの執務室があり、3階にはチャプレンの執務室が4室あります。

〈新座チャペル会館〉

ベルタワー

キャンパスのシンボルとなっている地上 31 メートルのタワーで、礼拝の開始時には荘厳な鐘の音がキャンパスや近隣に響きます。

第1会議室

チャペル団体の学生が休み時間やミーティングなどに利用する共同部室的な空間で、練習用オルガンや各団体の資料などが置いてあります。

中庭

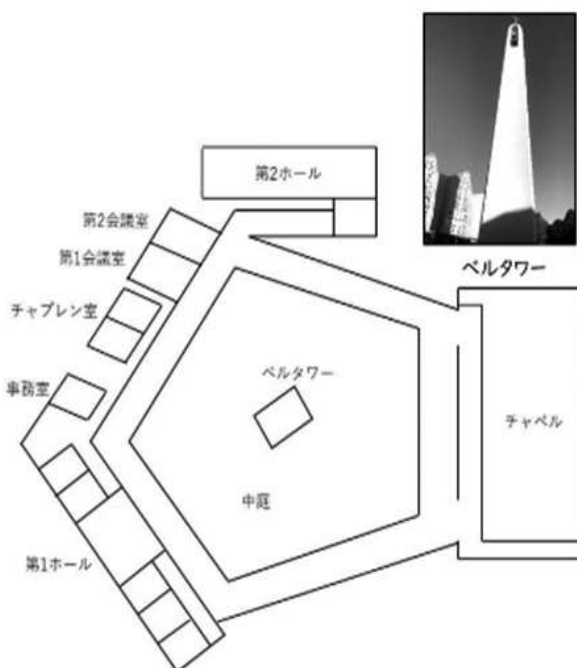
ベルタワーを取り巻く五角形の芝生と回廊は、ゆっくり落ち着ける静かな場所。回廊に置かれた木製ベンチは読書にもぴったりの空間です。



第1会議室



中庭



チャプレンからのメッセージ「今週の言葉」や礼拝、コンサートに関する情報をホームページやチャペル公式 X でお知らせしています。ぜひご覧ください。

★チャペル公式 X

https://x.com/Rikkyo_Chapel



★チャペルホームページ

大学公式ホームページ内

<https://www.rikkyo.ac.jp/about/introduction/chapel/>



Rikkyo V-Campus SPIRIT 内

<https://spirit.rikkyo.ac.jp/chapel/SitePages/index.aspx>



<池袋キャンパス>

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1
TEL03-3985-2698/FAX03-3985-4724



<新座キャンパス>

〒352-8558 埼玉県新座市北野1-2-26
TEL048-471-6638

